

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、
「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の
諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(240021-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			仮設材運搬費	式	1			第12号明細表, A4000//1
		技術管理費		式	1			
			水道検査費	式	1			第13号明細表, A5000//2
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								

(240021-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和7年6月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前)

算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前)

算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位四捨五入2位止め

P: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあたっては、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数をかけて小数第3位四捨五入2位止めを行い、さらに週休2日補正係数をかけ小数第3位四捨五入2位止めを行います。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・機械経費(賃料)・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

なお、労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)とすることから、見積と記載のある労務単価(ステンレス溶接工等)及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)並びに水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外となる。

また、予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和7年6月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

令和7年度(春) 令和7年度[春] 令和7年度[春]
 週休2日補正有 R 7 年度[春] 週休2日(通期)
 週休2日(通期) 適用地区： 上越⑥

基準適用
 単価適用

費 目		計 算 根 拠 式																
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率×地域補正）×係数 ＝ <div></div> ×（ <div></div> %× <div></div> ）× <div></div>																
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額＋事業損失防止施設費＋処分費（準備費）－処分費控除額 ＋加算額－減算額 ＝ <div></div> －（ <div></div> ／2）＋ <div></div> －（ <div></div> ／2） ＋ <div></div> ＋ <div></div> ＋ <div></div> － <div></div> ＋ <div></div> － <div></div> 処分費控除額＝ 処分費等（直工+準備）÷対象額＝構成比<>3% ÷ <div></div> ＝ <div></div> %<>3%																
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率＋補正率）×係数 ＝ <div></div> ×（ <div></div> %＋ <div></div> %）× <div></div>																
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）－処分費等（直工） <div></div> ＋支給品費 －（管材費（支給品費）／2）＋無償貸付機械等評価＋加算額－減算額 ＝ <div></div> －（ <div></div> ／2）－ <div></div> ＋ <div></div> －（ <div></div> ／2）＋ <div></div> ＋ <div></div> － <div></div>																
現場管理費 (率計算額)	率計算額	＝対象純工事費×（標準率×地域補正＋冬期補正率）×係数 ＝ <div></div> ×（ <div></div> %× <div></div> ＋ <div></div> %）× <div></div>																
	対象純工事費	＝純工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ <div></div> －（ <div></div> ／2）＋ <div></div> －（ <div></div> ／2） ＋ <div></div> － <div></div> ＋ <div></div> － <div></div> ／2																
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	＝対象工事原価×（標準率×前払補正率）×係数－端数調整額 ＝ <div></div> ×（ <div></div> %× <div></div> ）× <div></div> － <div></div>																
	契約保証費	＝対象工事原価×契約保証補正 ＝ <div></div> × <div></div> %																
契約保証費	対象工事原価	＝工事原価－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ <div></div> － <div></div> ＋ <div></div> － <div></div>																
		前払補正率 <table><tr><td>前払金支出割合区分</td><td>0%から5%以下</td><td>5%超15%以下</td><td>15%超25%以下</td><td>25%超35%以下</td></tr><tr><td>補正係数</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※35%超40%以下（補正なし）の場合○ 契約保証補正率 % <table><tr><td>保証の方法</td><td>補正值(%)</td></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>		前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数					保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証
前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下														
補正係数																		
保証の方法	補正值(%)																	
金銭的保証	○																	
役務的保証																		

(240021-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本設既設管接続工事								Y10001//1
	材料費		本設既設管接続 N=3箇所 DC (K) φ 300 N=1箇所	式	1			第1号明細表, AZ0002//1 DC (K) φ 250 N=2箇所
	布設費		本設既設管接続 N=3箇所 DC (K) φ 300 N=1箇所	式	1			第2号明細表, AZ0004//1 DC (K) φ 250 N=2箇所
	土木費		本設既設管接続 N=3箇所 DC (K) φ 300 N=1箇所	式	1			第3号明細表, AZ0003//1 DC (K) φ 250 N=2箇所
仮設管撤去工事								Y10101//1
	材料費		仮設水道管HPPE φ 150撤去 L=79.1m	式	1			第4号明細表, AZ0102//1
	布設費		仮設水道管HPPE φ 150撤去 L=79.1m	式	1			第5号明細表, AZ0104//1
	土木費		仮設水道管HPPE φ 150撤去 L=79.1m	式	1			第6号明細表, AZ0103//1
本設給水管工事								Y10301//1
	材料費		本設給水管工事 N=1件 PE (A) φ 20	式	1			第7号明細表, AZ0302//1
	布設費		本設給水管工事 N=1件 PE (A) φ 20	式	1			第8号明細表, AZ0304//1
	土木費		本設給水管工事 N=1件 PE (A) φ 20	式	1			第9号明細表, AZ0303//1

(240021-0)

直接工事費内訳書								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接仮設費								Y20000//1
	水道直接仮設費			式	1			第10号明細表, AZ0300//1
	水道交通誘導員			式	1			第11号明細表, AZ0400//1
直接工事費計								

(240021-0)

第1号明細表
AZ0002-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 本設既設管接続 N=3箇所
形状： DC (K) φ 300 N=1箇所
備考： DC (K) φ 250 N=2箇所

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
DCIP (K 1種) 直管:内面粉体	250mm	本	1			D011250 刊行物
DCIP (K 1種) 直管:内面粉体	300mm	本	1			D011300 刊行物
DCIP (K) 継輪:(内面粉体)	250mm	個	2			DOM0250 刊行物
DCIP (K) 継輪:(内面粉体)	300mm	個	4			DOM0300 刊行物
DCIP (K) 特殊押輪:(離脱防止性能3DkN以上)	250mm	組	4			DK30250 見積
DCIP (K) 特殊押輪:(離脱防止性能3DkN以上)	300mm	組	8			DK30300 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(240021-0)

第2号明細表の1 AZ0004-0000-01		布設費 1式当り明細表				種別： 本設既設管接続 N=3箇所 形状： DC(K) φ 300 N=1箇所 備考： DC(K) φ 250 N=2箇所	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋳鉄管吊込み据付工(機械)		呼び径 φ 250mm	m	1			第1号表, SS0110//1 水道事業実務必携
鋳鉄管吊込み据付工(機械)		呼び径 φ 300mm	m	2			第2号表, SS0110//2 水道事業実務必携
メカニカル継手工		250mm K形 特殊押輪	口	4			第3号表, SX0130//2 水道事業実務必携
メカニカル継手工		300mm K形 特殊押輪	口	8			第4号表, SX0130//3 水道事業実務必携
鋳鉄管切断工		φ 250mm (エンジンカッター)	口	3			第5号表, SY0410//1 水道事業実務必携
鋳鉄管切断工		φ 300mm (エンジンカッター)	口	6			第6号表, SY0410//2 水道事業実務必携
管明示テープ工(水道・鋳鉄管用)		φ 250×5m 胴巻4箇所 天端明示無し	m	1			第7号表, SY0770//2 複合代価(水道事業実務必携)
管明示テープ工(水道・鋳鉄管用)		φ 300×6m 胴巻4箇所 天端明示無し	m	2			第8号表, SY0770//1 複合代価(水道事業実務必携)
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)	m	3			第9号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)
ロケティングワイヤ(鋳鉄管)			m	3			第10号表, SS0790//1 水道事業実務必携
鋳鉄管処理費		鋳鉄管 処分先A	t	0.01			第11号表, SX0200//1 独自代価
合 計			式	1			

(240021-0)

第2号明細表の2
AZ0004-0000-01

布設費 1式当り明細表

種別： 本設既設管接統 N=3箇所

形状：DC(K) ϕ 300 N=1箇所

備考：DC(K) ϕ 250 N=2箇所

[illegible]

(240021-0)

第3号明細表の1 AZ0003-0000-01							土木費 1式当り明細表		種別： 本設既設管接続 N=3箇所 形状： DC(K) φ 300 N=1箇所 備考： DC(K) φ 250 N=2箇所	
名 称		規 格		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚：15cm以下		m	2			第12号表, SP1D210//1 県積算基準		
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次		m3	4			第13号表, SS1000//1 水道事業実務必携		
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次		m2	0.9			第14号表, SS1040//2 水道事業実務必携		
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	2			第15号表, SX1300//4 複合代価(水道事業実務必携)		
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 D I D区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	0.7			第16号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)		
路床工(流用土)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm		m3	2			第17号表, SX1300//8 複合代価(水道事業実務必携)		
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=19km 改良分 D I D区域外		m3	0.7			第18号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=19km 発生土処分先(D) D I D区域外		m3	2			第19号表, SXG0030//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)		
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 再生クラッシャーラン RC-40		m2	0.9			第20号表, SY1050//7 水道事業実務必携		
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 粒調碎石 M-40		m2	0.9			第21号表, SY1050//1 水道事業実務必携		
表層工(人力施工)		密粒度アスコン(新20FH) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	0.9			第22号表, SY1070//2 水道事業実務必携		
合 計				式	1					

(240021-0)

第3号明細表の2
AZ0003-0000-01

土木費 1式当り明細表

種別： 本設既設管接続 N=3箇所
形状： DC(K) ϕ 300 N=1箇所
備考： DC(K) ϕ 250 N=2箇所

[illegible]

(240021-0)

第4号明細表
AZ0102-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 仮設水道管HPPE φ 150撤去 L=79.1m
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フランジ用AVパッキン	100A	枚	1			DF10100 見積
フランジ用AVパッキン	150A	枚	2			DF10150 見積
フランジ用ボルトナット：水協型(FCD製)	100A 7.5K	組	1			DFD0100 見積
フランジ用ボルトナット：水協型(FCD製)	150A 7.5K	組	2			DFD0150 見積
閉塞フランジ：水協型7.5K	100A	枚	1			G3L1100 見積
閉塞フランジ：水協型7.5K	150A	枚	2			G3L1150 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(240021-0)

第5号明細表

AZ0104-0000-01

布設費

1式当り明細表

種別： 仮設水道管HPPE φ 150撤去 L=79.1m

形状：

備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
フランジ継手工		7.5K	100mm	口	1						第23号表, SS0140//2 水道事業実務必携	
フランジ継手工		7.5K	150mm	口	2						第24号表, SS0140//3 水道事業実務必携	
ポリエチレン管切断工(撤去時)		φ 100		口	1						第25号表, SS0458//2 水道事業実務必携	
ポリエチレン管切断工(撤去時)		φ 150		口	13						第26号表, SS0458//3 水道事業実務必携	
仮設ポリエチレン管撤去工		φ 100mm	再利用無し	m	4.2						第27号表, SX0532//2 水道事業実務必携	
仮設ポリエチレン管撤去工		φ 150mm	再利用無し	m	79.1						第28号表, SX0532//1 水道事業実務必携	
PE管処理費		処分先A		t	0.09						第29号表, SX0207//1 独自代価	
鋼管切断工(撤去時)		φ 250mm	B種	口	3						第30号表, SS0441//2 水道事業実務必携	
鋼管撤去工（機械）		φ 250mm	B種	m	18						第31号表, SS0231//2 水道事業実務必携	
鋼管処理費		処分先A		t	0.8						第32号表, SX0203//1 独自代価	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(240021-0)

第6号明細表の1 AZ0103-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別： 仮設水道管HPPE φ 150撤去 L=79. 1m 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
舗装版切断	アスファルト舗装版	舗装厚：15cm以下		m	130						第12号表, SP1D210//1 県積算基準	
バックホウ掘削	積込	BH クローラ型 山積0. 28m3排ガス2次		m3	37						第13号表, SS1000//1 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し	積込工	0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0. 28m3排ガス2次		m2	39						第14号表, SS1040//2 水道事業実務必携	
路床工(洗砂)		山積0. 28m3 1層max仕上厚20cm		m3	3						第15号表, SX1300//4 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(改良土40(改良土D))		山積0. 28m3 D I D区域外 0. 5km 4t積 1層max仕上厚20cm		m3	25						第16号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)	
産廃運搬処理	アスファルト殻運搬工	バックホ 山積0. 28m3 4t積 L=13km D I D区域外 廃材プラント (J)		m3	2						第33号表, SXG0020//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホ 山積0. 28m3 4t積 L=19km 改良分 D I D区域外		m3	25						第18号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホ 山積0. 28m3 4t積 L=19km 発生土処分先(D) D I D区域外		m3	12						第19号表, SXG0030//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1. 8m未満) 再生クラッシャーラン RC-40		m2	39						第20号表, SY1050//7 水道事業実務必携	
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1. 8m未満) 粒調砕石 M-40		m2	39						第21号表, SY1050//1 水道事業実務必携	
表層工(人力施工)		密粒度アスコン (新20FH) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無		m2・1層	39						第22号表, SY1070//2 水道事業実務必携	
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 加熱式ペイント 通期 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有		m	97						第34号表, SYS0041//2 県積算基準	

(240021-0)

第6号明細表の2
AZ0103-0000-01

土木費 1式当り明細表

種別： 仮設水道管HPPE φ 150撤去 L=79.1m
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(240021-0)

第7号明細表
AZ0302-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 本設給水管工事 N=1件
形状： PE(A) φ 20
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
φ 20分水栓JWWA規格: 鑄鉄管石綿管用	300*20mm: 密着コア付	個	1			E060301 見積
芯金入り分水栓用パッキン	φ 20	個	1			EF10020 見積
水道用PE管	20(1-2層)	m	1.5			L010020 刊行物
ポリエチレン管耐震コア金属継手ソケット	φ 20	個	1			L2B0020 見積
WPE金属継手回転式分水栓用ソケット	φ 20	個	1			L1A0120 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(240021-0)

第8号明細表 AZ0304-0000-01							種別： 本設給水管工事 N=1件 形状： PE (A) φ 20 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ホ [°] リエチレン管据付工		φ 20mm	m	1.5			第35号表, SS0350//2 水道事業実務必携	
ホ [°] リエチレン管切断工		φ 20	口	1			第36号表, SS0457//2 水道事業実務必携	
分水栓建込工		配管呼び径 φ 20 本管呼び径鋳鉄管 φ 300	箇所	1			第37号表, SS0710//1 水道事業実務必携	
コア取付け工		呼び径 φ 20	箇所	1			第38号表, SS0715//1 水道事業実務必携	
機械継手工		φ 20mm	箇所	4			第39号表, SX0603//1 独自代価	
埋設表示シート布設（水道管）		(リサイクル品)	m	1.5			第9号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
ロケティングワイヤー(ホ [°] リエチレン管)			m	1.5			第40号表, SS1230//1 水道事業実務必携	
WPE金属継手回転式分水栓用ソケット		φ 20	個	1			L1A0120 見積	
合 計			式	1				
単 位 当 り				1				

(240021-0)

第9号明細表の1 AZ0303-0000-01		土木費 1式当り明細表					種別： 本設給水管工事 N=1件 形状： PE(A) φ 20 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚：15cm以下	m	4			第12号表, SP1D210//1 県積算基準	
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	4			第13号表, SS1000//1 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次	m2	3			第14号表, SS1040//2 水道事業実務必携	
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm	m3	1			第15号表, SX1300//4 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(改良土40(改良土D))		山積0.28m3 D I D区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm	m3	2			第16号表, SX1300//3 複合代価(水道事業実務必携)	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホ 山積0.28m3 4t積 L=13km D I D区域外 廃材プラント (J)	m3	0.2			第33号表, SXG0020//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホ 山積0.28m3 4t積 L=19km 改良分 D I D区域外	m3	2			第18号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホ 山積0.28m3 4t積 L=19km 発生土処分先(D) D I D区域外	m3	2			第19号表, SXG0030//4 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 再生クラッシャーラン RC-40	m2	3			第20号表, SY1050//7 水道事業実務必携	
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 粒調碎石 M-40	m2	3			第21号表, SY1050//1 水道事業実務必携	
表層工(人力施工)		密粒度アスコン (新20FH) プライムコート 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	3			第22号表, SY1070//2 水道事業実務必携	
合 計			式	1				

(240021-0)

第9号明細表の2
AZ0303-0000-01

土木費 1式当り明細表

種別： 本設給水管工事 N=1件

形状：PE(A) $\phi 20$

備考：

[illegible]

(240021-0)

第10号明細表 AZ0300-0000-01		水道直接仮設費 1式当り明細表					種別： 形状： 備考：	
名	称	規	格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工		50m/m	水中ポンプ	日	1			第41号表, SX0900//1 県積算基準
ポンプ据付撤去		50m/m		箇所	1			第42号表, SX0901//1 県積算基準
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次		m	11.5			第43号表, SY0020//1 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース0.9m超～1.1m以下		m	8			第44号表, SY0060//3 水道事業実務必携
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水压ホース1.5m超～2.0m以下		m	3.5			第45号表, SY0060//1 水道事業実務必携
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数1回 重量2.4t 補助工法無		式	1			第46号表, SX0800//3 供用日数7日 実務必携・県積算基準
合 計				式	1			
単 位 当 り					1			

(240021-0)

第11号明細表
AZ0400-0000-01

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
交通誘導警備員 B		実働9時間 (交替要員有り)		人	10						R4400/2 県単価 (RR0804)	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(240021-0)

仮設材運搬費 1式当り明細表							種別：
第12号明細表 A4000-0000-01							形状：
							備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	2.4			第62号表, SY9800//1 水道事業実務必携	
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離20kmまで	t	4.8			第63号表, SY9700//1 水道事業実務必携	
合 計		式	1				
単 位 当 り			1				

(240021-0)

第13号明細表
A5000-0000-02

水道検査費 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工(1日未満)	既設管と連絡して給水車が不要 φ 200～φ 350	m	68			第64号表, SS0705//2 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			